

2024年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月31日

上場会社名 株式会社マルク 上場取引所 東
コード番号 7056 URL <https://maruc-group.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北野 順哉
問合せ先責任者(役職名) 管理部長 (氏名) 片山 正人 (TEL) 089(989)1009
定時株主総会開催予定日 2024年11月27日 配当支払開始予定日 -
発行者情報提出予定日 2024年11月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期の連結業績(2023年9月1日~2024年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	756	30.6	32	-	56	-	36	-
2023年8月期	579	-	△74	-	△51	-	△54	-

(注) 包括利益 2024年8月期 46百万円(-%) 2023年8月期 △54百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年8月期	52.39	-	89.8	9.8	4.3
2023年8月期	△77.86	-	△109.5	△10.0	△12.9

(参考) 持分法投資損益 2024年8月期 -百万円 2023年8月期 -百万円

(注) 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期	608	72	9.7	84.54
2023年8月期	557	26	4.0	32.14

(参考) 自己資本 2024年8月期 59百万円 2023年8月期 22百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッ シュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動によるキャッ シュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年8月期	56	△12	△39	411
2023年8月期	△58	108	127	406

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年8月期 (予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	821	8.6	41	26.7	65	15.0	52	41.8	74.29

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年8月期	700,000株	2023年8月期	700,000株
2024年8月期	—株	2023年8月期	—株
2024年8月期	700,000株	2023年8月期	700,000株

※決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3ページの「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあって緩やかな回復がみられたものの、資源価格の高騰や物価の上昇基調など先行き不透明な事業環境が続いております。

このような環境のもと、当社は就労継続支援A型事業・放課後等デイサービス事業・自立訓練（生活訓練）事業を中心に、既存事業所での利用促進等の活動を進めてまいりました。また、障がい者雇用納付金制度に基づく報奨金等による収入 23,245 千円を営業外収益に計上しました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は 756,989 千円（前年同期比 30.6%増）、営業利益は 32,563 千円（前年同期は 74,922 千円の営業損失）、経常利益は 56,908 千円（前年同期は 51,262 千円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純利益は 36,673 千円（前年同期は 54,499 千円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（障がい福祉サービス事業）

障がい福祉サービス事業におきましては、それぞれの事業所において利用者数及び稼働率が向上することにより、売上高は堅調に推移しました。

当連結会計年度の外部顧客への売上高は 674,555 千円（前年同期比 19.5%増）、セグメント損失は 2,658 千円（前年同期は 74,074 千円のセグメント損失）となりました。

（ソーシャルビジネス事業）

CO2 削減及び食品ロス削減プロジェクトの運営に関する業務を行っております。

当連結会計年度の外部顧客への売上高は 82,434 千円（前年同期比 457.0%増）、セグメント利益は 33,380 千円（前年同期は 847 千円のセグメント損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

（流動資産）

当連結会計年度末における流動資産の残高は、557,923 千円（前連結会計年度末は 522,257 千円）となりました。売掛金が 29,939 千円増加したことが主な要因であります。

（固定資産）

当連結会計年度末における固定資産の残高は、50,730 千円（前連結会計年度末は 34,919 千円）となりました。リース資産が 10,024 千円、繰延税金資産が 10,604 千円増加したことが主な要因であります。

（流動負債）

当連結会計年度末における流動負債の残高は、143,076 千円（前連結会計年度末は 111,901 千円）となりました。未払金が 14,719 千円、未払法人税等が 11,114 千円増加したことが主な要因であります。

（固定負債）

当連結会計年度末における固定負債の残高は、392,948 千円（前連結会計年度末は 419,119 千円）となりました。長期借入金が 34,965 千円減少したことが主な要因であります。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産の残高は、72,629 千円（前連結会計年度末は 26,156 千円）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益が 36,673 千円となったことが主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度末と比較して 4,589 千円増加し、411,355 千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益 48,902 千円等を計上したことにより、56,778 千円のプラス（前年同期は 58,489 千円のマイナス）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出 12,779 千円等により、12,901 千円のマイナス（前年同期は 108,326 千円のプラス）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出 36,990 千円等により、39,287 千円のマイナス（前年同期は 127,208 千円のプラス）となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、障がい者雇用に対して関心が高まっていることから、事業環境としては引き続き追い風が続くと予想されますが、ロシア・ウクライナ情勢に起因する資源価格の高騰や急速に進行した円安等の影響による物価上昇など引き続き先行き不透明な状況にあります。このような状況下、当社グループとしましては、引き続き顧客基盤の更なる強化を図ってまいります。

上記のことから、2025年8月期の連結業績見通しにつきましては、売上高 821,710 千円、営業利益 41,266 千円、経常利益 65,458 千円、親会社株主に帰属する当期純利益 52,001 千円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当連結会計年度 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	406,765	411,355
売掛金	105,450	135,390
その他	10,041	11,178
流動資産合計	522,257	557,923
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	12,698	9,679
リース資産（純額）	—	6,081
その他（純額）	3,799	10,448
有形固定資産合計	16,497	26,209
無形固定資産		
リース資産	—	3,942
無形固定資産合計	—	3,942
投資その他の資産		
投資有価証券	311	441
繰延税金資産	—	10,604
敷金及び保証金	13,906	5,789
その他	4,203	3,744
投資その他の資産合計	18,421	20,579
固定資産合計	34,919	50,730
資産合計	557,176	608,654

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当連結会計年度 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	37,657	35,632
リース債務	—	2,200
未払金	33,997	48,717
未払費用	32,732	32,805
未払法人税等	1,925	13,040
未払消費税等	3,326	7,370
その他	2,262	3,310
流動負債合計	111,901	143,076
固定負債		
長期借入金	419,119	384,154
リース債務	—	7,965
その他	—	829
固定負債合計	419,119	392,948
負債合計	531,020	536,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	155,000	15,000
利益剰余金	△142,439	34,233
株主資本合計	22,560	59,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△58	△51
その他の包括利益累計額合計	△58	△51
非支配株主持分	3,655	13,448
純資産合計	26,156	72,629
負債純資産合計	557,176	608,654

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

①連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
売上高	579,477	756,989
売上原価	461,388	492,198
売上総利益	118,089	264,791
販売費及び一般管理費	193,011	232,228
営業利益又は営業損失(△)	△74,922	32,563
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	209	0
助成金収入	24,674	23,245
その他	686	3,205
営業外収益合計	25,571	26,451
営業外費用		
支払利息	1,759	2,105
その他	150	—
営業外費用合計	1,910	2,105
経常利益又は経常損失(△)	△51,262	56,908
特別利益		
保険解約益	3,599	—
特別利益合計	3,599	—
特別損失		
減損損失	5,255	8,006
特別損失合計	5,255	8,006
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△52,918	48,902
法人税、住民税及び事業税	1,925	13,040
法人税等調整額	—	△10,604
法人税等合計	1,925	2,435
当期純利益又は当期純損失(△)	△54,844	46,466
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△344	9,793
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△54,499	36,673

②連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△54,844	46,466
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42	7
その他の包括利益合計	△42	7
包括利益	△54,886	46,473
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△54,541	36,680
非支配株主に係る包括利益	△344	9,793

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年9月1日 至 2023年8月31日）

（単位：千円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	92,500	72,500	△87,940	77,059
当期変動額				
減資	△82,500	82,500		—
親会社株主に帰属する 当期純損失（△）			△54,499	△54,499
株主資本以外の項目の当 期変動額（純額）				
当期変動額合計	△82,500	82,500	△54,499	△54,499
当期末残高	10,000	155,000	△142,439	22,560

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	△16	△16	—	77,042
当期変動額				
減資				—
親会社株主に帰属する 当期純損失（△）				△54,499
株主資本以外の項目の当 期変動額（純額）	△42	△42	3,655	3,612
当期変動額合計	△42	△42	3,655	△50,886
当期末残高	△58	△58	3,655	26,156

当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	10,000	155,000	△142,439	22,560
当期変動額				
剰余金処分		△140,000	140,000	—
親会社株主に帰属する 当期純利益			36,673	36,673
株主資本以外の項目の当 期変動額 (純額)				
当期変動額合計		△140,000	176,673	36,673
当期末残高	10,000	15,000	34,233	59,233

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	△58	△58	3,655	26,156
当期変動額				
剰余金処分				—
親会社株主に帰属する 当期純利益				36,673
株主資本以外の項目の当 期変動額 (純額)	7	7	9,793	9,800
当期変動額合計	7	7	9,793	46,473
当期末残高	△51	△51	13,448	72,629

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2022年9月1日 至 2023年8月31日）	当連結会計年度 （自 2023年9月1日 至 2024年8月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前 当期純損失（△）	△52,918	48,902
減価償却費	10,640	11,850
減損損失	5,255	8,006
保険解約益	△3,599	—
受取利息及び受取配当金	△209	△0
支払利息	1,759	2,105
売上債権の増減額（△は増加）	△20,094	△29,939
未払金の増減額（△は減少）	3,571	14,719
未払費用の増減額（△は減少）	2,305	73
未払消費税等の増減額（△は減少）	1,693	4,043
その他	△2,497	1,049
小計	△54,092	60,809
利息及び配当金の受取額	209	0
利息の支払額	△1,759	△2,105
保証料の支払額	△3,017	—
法人税等の支払額	△1,017	△1,925
法人税等の還付額	1,188	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△58,489	56,778
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	—	△12,779
保険積立金の解約による収入	9,044	—
その他	△718	△122
投資活動によるキャッシュ・フロー	108,326	△12,901
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	163,000	—
長期借入金の返済による支出	△35,792	△36,990
リース債務の返済による支出	—	△2,297
財務活動によるキャッシュ・フロー	127,208	△39,287
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	177,045	4,589
現金及び現金同等物の期首残高	219,720	406,765
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	10,000	—
現金及び現金同等物の当期末残高	406,765	411,355

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループは、「障がい福祉サービス事業」と「ソーシャルビジネス事業」の2つを事業としております。報告セグメント別の主な事業内容は以下のとおりです。

名称	事業内容
障がい福祉サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> ・就労継続支援A型・移行支援事業所（附帯福祉サービスとして指定特定相談支援、就労定着支援も実施）の運営 ・放課後等デイサービス事業所の運営 ・自立訓練（生活訓練）事業所の運営 等
ソーシャルビジネス事業	・CO2 削減及び食品ロス削減プロジェクトの運営に関する業務等

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準じた方法であります。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、量的基準より判断して、当社の報告セグメントは「障がい福祉サービス事業」のみとなるため、セグメント情報の記載を省略しておりましたが、当連結会計年度において、量的な重要性が増したため、報告セグメントを従来の単一セグメントから、「障がい福祉サービス事業」、「ソーシャルビジネス事業」の2区分に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の区分により作成しており、「4 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報」の前連結会計年度に記載しております。

4 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年9月1日 至 2023年8月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結損益計 算書計上額
	障がい福祉 サービス事業	ソーシャルビ ジネス事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	564,678	14,799	579,477	—	579,477
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	564,678	14,799	579,477	—	579,477
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,534	—	1,534	△1,534	—
計	566,212	14,799	581,012	△1,534	579,477
セグメント損失	△74,074	△847	△74,922	—	△74,922

(注) セグメント損失は連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結損益計 算書計上額
	障がい福祉 サービス事業	ソーシャルビ ジネス事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	674,555	82,434	756,989	—	756,989
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	674,555	82,434	756,989	—	756,989
セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,804	—	4,804	△4,804	—
計	679,360	82,434	761,794	△4,804	756,989
セグメント利益又は損失 (△)	△2,658	33,380	30,722	1,840	32,563

(注) セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)		当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	
1株当たり純資産額	32円14銭	1株当たり純資産額	84円54銭
1株当たり当期純損失(△)	△77円86銭	1株当たり当期純利益	52円39銭

1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△54,499	36,673
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△54,499	36,673
普通株式の期中平均株式数(株)	700,000	700,000
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。